

2025 年 3 月

No.25-025a(全)※1

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、弊社では、疾病リスク検査である「フォーネスビジュアス検査」の受託を開始することといたしましたのでご紹介いたします。

このリスク検査は、米国SomaLogicの約7,000種類の血中タンパクを一度に解析する世界初の技術を活用しており、各疾病に特異的なタンパクを組み合わせで予測します。また、その精度も高く、血液マーカー、画像診断に異常が見られない段階からリスクを検出できます。

もう一つの特徴として、保健師資格を持つコンシェルジュより被検者様のライフスタイルに合わせた生活改善メニューをご提案します。また、生活改善メニューは被検者様へ付与されるアプリに転送され、1日の歩数や体重を記録することができます。これにより、被検者様の改善行動を促し、進捗を確認することができます。

特定健診をはじめ、各種の健診検査が行われ予防医療が盛んになっています。そのような中、このリスク検査は発症前に発症リスクを予測することができますので、軽度リスクの方は生活習慣の改善に努めて発症を防ぎ、重度リスクの方は精密検査などかかりつけ医への受診を促すことができます。

検査の依頼方法など、詳細につきましては弊社営業担当者へお尋ねください。

敬具

記

■新規受託項目

●フォーネスビジュアス検査

リスク予測疾患

- ・ 20年以内/5年以内の認知症
- ・ 4年以内の心筋梗塞・脳卒中
- ・ 5年以内の肺がん
- ・ 4年以内の慢性腎不全

現在の体の状態

- ・ 耐糖能
- ・ 肝臓脂肪
- ・ アルコールの影響
- ・ 心肺持久力(最大酸素摂取量)
- ・ 内臓脂肪
- ・ 安静時代謝量

■受託開始日

- 2025年3月17日(月)より

以上

■検査の特長

- ・ 少量採血 約2mL
- ・ 食事制限などの事前準備不要
- ・ 血中タンパク質のビッグデータ解析
- ・ 将来の疾患リスク予測を行い、現在の体の状態を可視化
- ・ コンシェルジュ(保健師)による健康相談サービス 40分×2回

初回 結果に基づき、ライフスタイルに合わせた生活習慣改善メニューをご提案

2回目(半年後など) 生活習慣改善メニューの取組状況を確認し、内容に応じた再提案

- ・ スマートフォンアプリを活用した生活習慣改善サポート
- ・ 検査実施から生活習慣改善にいたる長期にわたる支援

■検査の精度

リスク予測	予測精度	使用タンパク質の数
20年以内の認知症	AUC 0.70 C-Index 0.67	25 種
5年以内の認知症	AUC 0.78	
4年以内の心筋梗塞・脳卒中(初発)	AUC 0.66 C-index 0.66	27 種
4年以内の心筋梗塞・脳卒中(再発)	AUC 0.74 C-Index 0.70	
5年以内の肺がん	AUC 0.83 C-Index 0.74	7 種
4年以内の慢性腎不全	AUC 0.79 (参考値)	10 種
現在の体の状態	予測精度	使用タンパク質の数
耐糖能	AUC 0.76	41 種
肝臓脂肪	AUC 0.83	60 種
アルコールの影響	AUC M 0.82 F 0.80	100 種
心肺持久力(最大酸素摂取量)	R ² 0.75	52 種
内臓脂肪	R ² 0.78	51 種
安静時代謝量	Lins CCC 0.66	122 種

【監修】 外部の医師・弁護士・有識者からなる事業倫理等検討委員会の審議を経てサービスを提供しています。

下川 宏明 国際医療福祉大学 副大学院長/東北大学客員教授・名誉教授 (全体監修)

後岡 広太郎 東北大学病院 循環器内科 特任准教授 (全体監修・4年以内の慢性腎不全発症リスク)

筆宝 義隆 千葉県がんセンター研究所所長 (5年以内の肺がん発症リスク)

勝野 雅央 名古屋大学 大学院医学系研究科 神経内科学教授 (20年以内/5年以内の認知症発症リスク)

注) 5年以内の認知症リスクは、65歳以上の方のみにご提示します

紹介動画(フォーネスライフ社)

「未来の重大な病気を、今知ることができたら」

<https://www.youtube.com/watch?v=oiUj4HrRgWU>



紹介動画(テレビ朝日/Abema news)

「国際的な認知症学術誌への論文掲載」

<https://www.youtube.com/watch?v=yNKcEXIGkhU>

